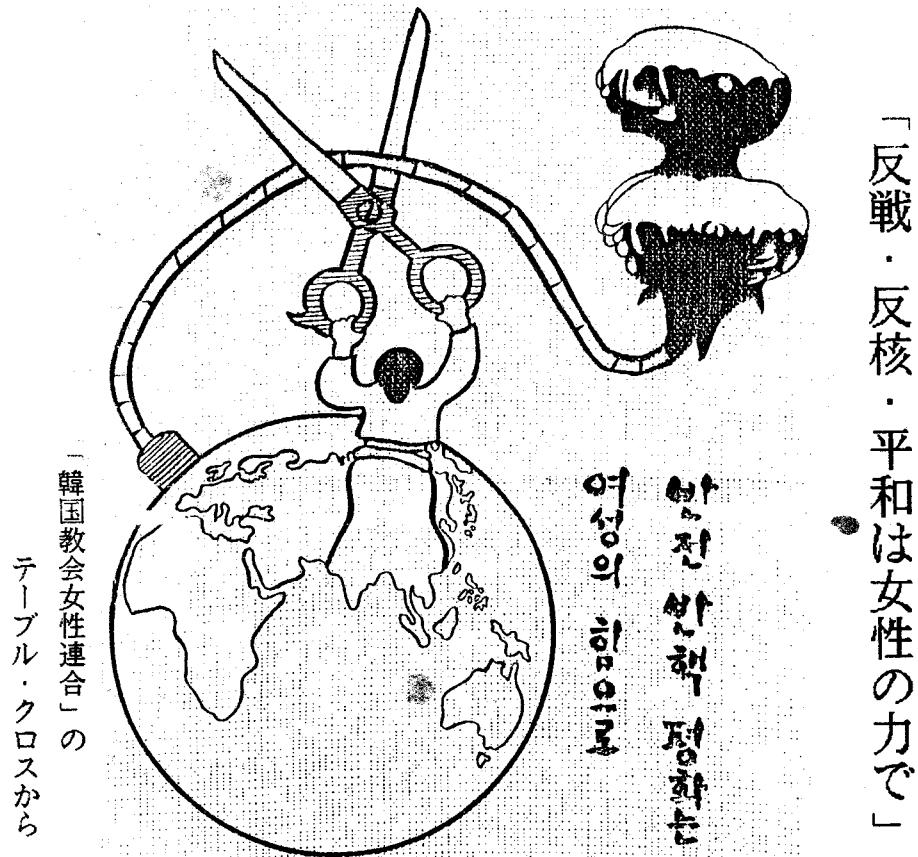


# 闘反トマホーク通信

No. 29  
88. 3. 20  
定価 100円

〒150 東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰虫社 ☎03(498)6095  
044(63)5101



- 3・6国際シンポジウム報告
- 資料；韓国一「核」問題に関する公開質問状
- 地域の闘い……熊本 広島 京都

## トマホークの配備を許すな！全国運動

●維持会員（月間会費）

団体 1日 2000円  
個人 1日 1000円

●参加会員（月間会費）

団体 1日 1000円  
個人 1日 1500円

●通信会員

年間 2000円

会費はすべて本紙購読料を含みます

あなたも仲間に！



抱えている対米自由連合協定の問題は、突きつめると民族自立・独立の問題と重なってくる、という指摘があった。「日本と大差のない物価のなかで、自国の産業がほとんどない」という状態は、まさに未だ米国に経済支配された植民地国であることを表わしている。その中で、非核を願う憲法を持つ人々が、米国経済的圧力の下で、基地化を容認せざる

を得なくなってきた。しかも、ベラウへの核持ち込みは、日本の「非核三原則の空洞化」と同じ方法で行われようとしており、明かに日本の影響がある。つまり、ベラウ自体は非核政策を続けながら米国が核を持ち込み、しかし核の存在は明かにしないという方法。ベラウの状況は日本ではほとんど報道されないが、米国内では随時大きなニュースになっている。また、米国の民主グループが、連合協定を暴力と圧力によるものとして訴訟に持ち込む動きが起こっていることなどが報告された。

フィリピンのカーメンシタ氏は、アキノ政権が右傾化しつつある状況と、国内で日常化しているテロの問題、反基地運動の動きなどを報告。特に、フィリピンでの反核運動は、民族独立運動と切り離せない、と強調した。

## 韓国の反核運動

今回初来日の裴辰洙(ペ・ジンス)氏は、韓国教会女性連合のスタッフで、一九七二年以来、未だ二万人余もいる韓国内の被爆者救済に取り組んできた。「広島・長崎の日に反戦・反核をスローガンとしたマダム劇を行つたり、一千人を集めた核問題の公聴会を開

## 3・6北西太平洋反核国際シンポジウム報告

### 新しい非核のうねりの高まり



三月六日、東京の文京区民センターで反核共同キャンペーントースピリット88「核の海を生命の海へ」の行動第一弾「反核国際シンポジウム」が開催された。

当日は韓国、フィリピンの二か国からゲストが参加。国内からは現地首都圏のほか、長崎や広島からも参加者があり、総勢一五〇人が北西太平洋の核状況をテーマに熱心な討論を行つた。しかし、ベラウから参加を予定していたピータースギヤマ氏は現地の情勢悪化で欠席。またフィリピンからのゲストのエルモ・マナパット氏も病床に入つたため欠席となつた。このため、ベラウの状況については「反核バシフィックセンター東京」の荒川氏らが、またフィリピン情勢については東京の「フィリピン問題資料センター」代表のカーメンシタ・カラグダク氏が各自報告を行つた。

会議はまず、「北西太平洋は今」というテーマで、赤道以北の核状況についてのレポートがあった。今や、「アメリカの湖」と化してしまつた太平洋、特にソ連に最も近い日本

を得なくなってきた。しかも、ベラウへの核持ち込みは、日本の「非核三原則の空洞化」と同じ方法で行われようとしており、明かに日本の影響がある。つまり、ベラウ自体は非核政策を続けながら米国が核を持ち込み、しかし核の存在は明かにしないという方法。ベラウの状況は日本ではほとんど報道されないが、米国内では随時大きなニュースになっている。また、米国の民主グループが、連合協定を暴力と圧力によるものとして訴訟に持ち込む動きが起こっていることなどが報告された。

フィリピンのカーメンシタ氏は、アキノ政権が右傾化しつつある状況と、国内で日常化しているテロの問題、反基地運動の動きなどを報告。特に、フィリピンでの反核運動は、民族独立運動と切り離せない、と強調した。

シンポは午前十一時～午後八時まで延べ九時間にわたる長嶮場だったが、途中一度の食事と一回のティー・タイムの際に、参加者同志が笑顔で話し合う光景が多く見られるなど、和やかな雰囲気。今後予定されている、五月二十九日の横須賀・コモンデイド集会や、六月のSSDIII(第三回国連軍縮特別総会)に向か、新たな動きを予感させて終わつた。

## 北西太平洋はいま

周辺を頂点として、米ソの確執がいかに凌まじく展開されているか、具体的に核対立の構図を浮かび上がらせながらの報告。この地域の核戦力は海洋配備の核が主力だが、昨年十

二月の米ソ首脳会議で全廃が合意されたのは、陸上配備の中距離核だけを対象としていた。

このため、実質的な核軍縮という意味では、北西太平洋がひとり取り残されている。逆に、一掃の核軍拡が進もうとしている。

こうした状況の中で、韓国配備の核の問題、対北朝鮮から対ソ威嚇へと変わりつつある米んだ新鋭艦二隻の横須賀母港化や、最新中距離核ミサイルSS-NX21(射程三〇〇〇Km)のソ連極東配備などが今後予想され、現状報告と、非核を求める勢力の必要性が強調された。

韓合同軍事演習(チームスピリット演習)の問題、大規模米軍基地を抱えるフィリピン、新たに基地化しようとしているベラウなどの現状報告と、非核を求める勢力の必要性が強調された。

## ベラウと フィリピン暮らし

続いてはベラウの現状報告と討論。同国が

権している。また先づ、韓国政府にたいして朝鮮半島の核状況や、各戦争の可能性の有無などを問う公開質問状を送り、文書回答を得たことでも注目されている。(文部省)裴辰洙氏は、種々の資料から韓国には一千発前後の核が配備されていると指摘。通常戦力でも南が、北を上回つており、韓国に核は不要と語った。しかし、韓半島の不安定度は高く、また代理戦争の可能性も強いといふ。さらに、韓国の反核運動はまだ大衆的なものではなく、西洋型の運動とは異質であるとも語った。同氏はまた、日本の防衛費がGDPの1%を突破し、軍事費が突出してきている現状に憂慮を表明した。

この後、会議では米軍の垂直離着陸機飛行場建設が注目された沖縄と、トマホーク艦母港化が焦点の横須賀について、それぞれ代表が状況説明を行つた。

ば、韓半島は依然として、最も熱い核戦争の発火点であるとされています。また、米軍の「水平エスカレーション」戦略によって、その危険性はますます切迫しているとも伝えられています。政府の公式見解をお聞かせ下さい。

第五に、もし韓国で核戦争がおこった場合、どのような安全策があるのでしょうか？政府の計画の趣旨と、国民向けの民間防衛の施策はどのようなものでしょうか。これらの施策について、政府は国民に対してどのような教育を行っているのでしょうか？

## 質問状への回答――

韓国教会女性連合会長殿。

民族と国家の永遠の平和のために貴団体が払われている努力に敬意を表します。

國防部長官は、韓半島における核問題は死

活的な課題であると考えており、現在、慎重に対応を立案中であります。

一九七五年四月二十三日、韓国政府は核拡散防止条約の八十六番目の正式加入国になり

YMC A青年科学技術協議会

「カム・チュン」科学技術委員会

韓国教会女性連合会長殿。

汚染追放のための青年協議会

YMC A青年科学技術協議会

「ノーチラス」

ビーチー・ヘイズ氏から「海の軍備撤

廃を！太平洋運動」を経て送られてきた

英文訳である。文中、「韓半島」「北韓

」といった表現は韓国での表現にならっ

た。なお、この公開質問に対しては民主

正義党（与党）からも短い回答がなされ

ています。これを加えておきたい。

（訳　田巻一彦）

韓国教会女性連合など四団体による、対政府公開質問状と國防部からの回答の全文である。翻訳のテキストとして用いたのは米国の民間研究団体「ノーチラス」のビーチー・ヘイズ氏から「海の軍備撤廃を！太平洋運動」を経て送られてきた英文訳である。文中、「韓半島」「北韓」といった表現は韓国での表現にならった。なお、この公開質問に対しては民主正義党（与党）からも短い回答がなされていることを加えておきたい。

## 編集部注

韓国教会女性連合など四団体による、対政府公開質問状と國防部からの回答の全文である。翻訳のテキストとして用いたのは米国の民間研究団体「ノーチラス」のビーチー・ヘイズ氏から「海の軍備撤廃を！太平洋運動」を経て送られてきた英文訳である。文中、「韓半島」「北韓」といった表現は韓国での表現にならった。なお、この公開質問に対しては民主正義党（与党）からも短い回答がなされていることを加えておきたい。

# 資料 ■ 市民には韓国の核問題について 知る権利があるはずです

韓国教会女性連合など四団体の公開質問状

(表題は編集部)

## 公開質問状――

韓半島を愛する私達愛国的市民達は、韓国をおおう戦争雰囲気から不気味に沸きあがる危機を感じています。海外の報道で、第二次朝鮮戦争では核が使用されるだろうということを聞くにつけ、私たちが思い起こすのは、あのいまわしいヒロシマ、ナガサキの一九四五五年のことです。

それゆえに、私たち下記団体は連名で政府当局に対して、韓国における核の問題に関する公開の質問を発するものです。私たちが知りたいのは政府の公式見解です。海外では報道されているこの種の情報が高度の国家保安上の秘密であるとは考えられません。私たち

市民には、これ等のことがらを知る権利があります。一九八七年八月八日（ナガサキ・デー）までに誠実な回答がなされるよう要求します。

第一に、韓半島における核配備の最新の情報を求めます。海外での報道によれば、韓国にはほぼ一〇〇〇の核兵器が配備されているとされています。それは核地雷、核リュック、核砲弾、核ミサイル、中性子爆弾などです。この報道内容を検証しうるいつわりのない事実を要求します。

第二に韓半島に核兵器を導入することが本当に必要なかをお尋ねなく思います。韓国には北韓に対する防衛のためには十分な核兵器があります。私たちは、なぜ西ヨーロッパの人々が強く反対している核兵器を我が国に配備しなければならないのでしょうか？

第三に、韓国において核の使用についての最終的な決定権を持っているのは誰なのでしょうか。韓国軍は韓米合同司令部の指揮下にあるため、核を配備している米国が核使用を一方的に決定する立場にあるのでしょうか？核使用の意図は、米国から韓国に対して何日前に告知されることになっているのでしょうか？

第四に、韓国で核戦争がおこる可能性はどうあるため、核を配備している米国が核使用を一方的に決定する立場にあるのでしょうか？核使用の意図は、米国から韓国に対して何日前に告知されることになっているのでしょうか？

貴団体の愛国的配慮に、あらためて感謝と敬意を表します。貴団体の末永い繁栄と栄光をお祈り申し上げます。

わたしの非核地帯

YWCA

一九八七年九月

国防部合同参謀司令部

戦略企画部長

ヨン・ヨンイル



えびの

## 反VLFで 交流会と集会

／＼やかましい市民センター

神田 公司

三月五日、宮崎県えびの市で反基地九州交流集会、六日には「三・六VLF通信基地建設反対九州総決起集会」（両方とも反VLF九州実行委員会が主催）が開催されました。

五日の反基地九州交流集会には地元宮崎はじめ九州各地から反基地運動を担う総評・社会党の活動家が一二〇人集りました。主催者の挨拶の後、全体で三つのグループに分れ討論が行われました。この中で、主な意見を拾つてみると、異口同音に出されたのが日常生活や自治会・PTAなどに積極的に関与しているということです。また、労働組合が「連合」へと向かっていく現在、総評の反戦・平和の闘いをどう継承させていくのか、という意見が多く出されました。

地域別では、佐世保地区労から、ファイフ・バンカーヒルの横須賀配備が行われようと

している中で、同様に強化される佐世保での闘いの報告と、九州での反基地交流集会を毎年開催すべきだという意見がだされました。地元えびの地区労からは防衛施設局がえびの市に約束した見返りが殆どなく、保守の側からも不満の声が上がっていることが報告されました。

約五時間の交流集会は残念ながら、今後の九州における闘いをどうつくるかという議論にはなりませんでした。

にはなりませんでした。

六日の総決起集会は午後一時より川内川河川敷で約一万人の参加で行われました。集会のメインは社会党の土井委員長の講演で、土井さんは「九州をアメリカの最先端基地にしてはならない。憲法九条のいかなる武器も保有しない」という平和主義に自信を持ち、VLF建設を阻止しようと訴えました。

この集会には、三宅島、逗子のほか、ニュージーランドのオーウェン・ウイルクス氏、オーストラリアのP.N.D.からも連帯のメッセージが届き、紹介されました。

八日、福岡防衛施設局はえびのVLF送信所を四月に着工することを明らかにしました。（新聞記事を参考にしてください）

五日夜、佐世保軍事問題研究会の佐々木竹一さんを囲み、福岡・熊本・鹿児島でささやかな交流会を持ち、①四月から反基地の交流誌を反トマ（九州）から二ヶ月ごとに発行する。②六月鹿児島でVLF・P3C・象のオリを中心にして学習会を開く事を決めました。

期待下さい。



3.6VLF通信基地建設反対九州総決起集会  
横の目的となるVLF!  
NO! VLF!!  
緑と自然を破がけるVLF!  
いまこそ反戦・反核のうねりを!!

## えびのVLF 月末に発注の方針

米 軍 上瀬 増設 アンテナ

## 「基地強化の動きだ」

市 民 グループ 知事らに抗議を要請

福岡防衛施設局は八日、宮崎

県えびの市に町内の国有林に延

設する鉄塔を通じている水管路

用鉄管（VLF）送付所の建

設設立委員会を月未だ決め、四

月に着手する計画を始めた。地

後に設立された鉄塔に伴う環

境保全計画にも、熊本森林局が

今週末にも同意するため、早

く連絡を取る。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

四十四年（昭和四十九年）

完成する。

これは、六十一年度に成

立して、五百五十五年（昭和五

年）にわざわざ手を取る。

一方、建設コストを算定す

る二月、管理機器を運搬する

建設に伴う環境保全計画で

を始める。

建設計画など、施設は三

## なんとしても止めよう ヒロシマの核の発射基地化 ——ピーススピリット88広島行動——

湯浅一郎

(トマホークの配備を許すな! 岡市民の会)

いよいよピース・スピリット88が始まった。チーム・スピリットに対抗するものとして、海洋INNの全廃を求め、核の海から生命の海へをスローガンとしたこの行動は、本当にタイミングの良い企画だ。しかし現実を見るに横須賀、神奈川を中心とした首都圏の運動以上の拡がりについては、まだこれからという感じが強い。

そこで私たちは、全国的な呼び掛けに応じて、広島のまわりで主体的な行動をおこそうと一月下旬、ピーススピリット88広島実行委員会の結成を呼びかけた。被爆地としてトマホーク艦の日本配備を止めさせようという世論を何としてもつくりたい。特にファイフ、バンカーヒルが横須賀を母港にすれば、

この一隻は確実に呉に向かうはずで、被爆県内の町・呉を核の発射基地にさせないという具体的なテーマを掲げてピーススピリット88広島行動を行おうというわけである。サブタイトルの「核の海から生命の海へ」も私たちの生活する広島湾や瀬戸内海を対象として。すでに核にまみれている瀬戸内海から核をしめだそうというスローガンを掲げている。

八十六年八月の駆逐艦メリルに象徴されるように軍港には核艦船が出入りする。艦船は豊後水道、伊予灘を通って、大島瀬戸、広島湾を経て呉へ至る航路を動くはずで、その航路筋は核の通り道になっている。また別府、松山、江田島といった民間港にも核艦船はきており、特に別府は回数が多い。湯の町・別府、バンカーヒルが横須賀を母港にすれば、

府に核が浮かんでいるのである。  
そして出力調整実験で一躍有名になった伊方原発が動き、そこへの核燃料輸送や使用済み燃料の搬送が行われている。瀬戸内は放射能汚染となりあわせの状態にある。ピーススピリットはこの海から核をしめだすキャン

ペーンの出発点である。

この行動には県内の23団体が参加し、二月にはこの連名で、広島県、広島市、呉市に対して、ファイフ、バンカーヒルの横須賀配備に反対するよう申し入れを行った。その結果、どの自治体もこの問題についてはほとんど関心の外にあり、何も知らないというそらおそろしい実態が明らかとなつた。中でもひどかったのは、最も当事者に近いはずの呉市であった。事実認識について問うと、ファイフの新聞記事を見ただけで、「他の詳しい内容は、今この申し入れ文で初めて知った」という調子で、この時点では呉市は横須賀市に問い合わせずらしていなかつた。そして申し入れに対する回答は、例によって、「こういう問題は国の専管事項なので(自治体としては何もいえない)」の一軒張で、自治体として市民の疑惑にこたえようとする姿勢はひとかけらもなかつた。

私たちが計画している行動は次の通り。

(1) 被爆地の自治体としてファイフ、バン

(4) リムパックへの呉自衛隊の参加に反対する行動。四月中旬。

(5) 五月五日、岩国基地公開日に、万規模の市内情宣活動。

● ● ●

(3) 「海の軍備撤廃を! 国際共同行動」を上げることに全力を注ぎたい。四年前の今頃、

トマホークの配備を直前にして、いてもたつてもいられない気持ちで、なんとかせねば! と立ち上がった時の初心にもどつて、一つ一つの行動を積み重ねていこうと考えている。このキャンペーンの中で新たな人のつながりができる、主体が登場していくような取り組みを図りたいものです。

## 京都

ピキニデーでデモ

茶谷優香里

(トマホーク阻止京都連絡会)

一九五四年三月一日、ピキニ環礁におけるアメリカの水爆実験によって、漁船第五福龍丸が被災し、乗組員の久保山愛吉さんが殺された。トマホーク阻止京都連絡会では昨年十一月二十九日にガイドライン安保と闘う集会を持ち、三月一日にもそれを引きつづ形で反安保の集会を持ちたいと3・1・ピキニデー集

会実行委員会を形成し、参加を呼びかけた。  
市の中心部を流れる鴨川の河原に陣取り、小雨の中約二十名が参加し、「反原発めだかの学校」「泉州沖に空港を作らせない住民連絡会」「韓国青年同盟」など各団体が次々とマイクをとつてアピールした。

一時間の集会のあと夜の繁華街をデモし、円山公園へと向かつた。通行人の反応は無関心そのものだったが、それでも元気よくデモコールを繰返し、核廃絶、反基地、反安保を訴えながら街をねり歩く。一行円山公園へ到着。そこで集会宣言が読み上げられ、途中コップ酒を汲み交わしながら参加者全員がマイクの前に立ち、集会の感想や各人の近況、アピールを述べあう。和やかな雰囲気ながらも、これから決意が感じられるアピールが続き、参加者全員活氣ついて集会を終えた。

現在日本は、「核戦争に戦つて勝つ」ためには、地球の破滅も辞さないというレーガン戦略の一翼を以て、対ソ核戦争計画の最前線を担う基地として機能している。

核トマホークを搭載した駆逐艦ファイフ、イージス艦バンカーヒルの横須賀母港化を受け入れ、三宅島でのNLP基地、逗子の米軍住宅、沖縄のハリアー訓練基地など米軍基地建設を強行。こうした基地を維持するためには日本が負担し、そればかりか農産物の自由化を約束し、日本の農業も農民もどうなつてもかまわないという選択をした。

竹下首相の言う「世界に貢献する日本」とは、このように安保のもとで私たちの生活する場を奪いながら、西側自由世界防衛のためと称して民衆への犠牲を強要し、アメリカの戦略を全面的に支えることである。

三月末からは「チームスピリット八八米韓



## ファイフ・バンカーヒルの ターゲット

核艦船の  
日本への入港を  
とめたい  
と思う

いいえ

リーフレット  
一枚20円 10枚以上  
10円

外国の軍隊が  
日本を  
攻めてくる  
と思う

いいえ

最近の  
世の中  
おかしい  
思って  
いる

はい

生活は  
中流だと  
思う

はい

家には  
電話か  
ない

いいえ

私は  
楽天的な  
ほうだ

いいえ

話して  
なほ  
う

いいえ

### ●トマホーク艦の母港化をとめるために 私たちが用意していること

- 1.ハガキ作戦 レーガン米大統領、外務大臣、神奈川県知事、横須賀市長の4人に出す“四連ハガキ”ができています。反対の声を集める最もてつとり早い方法です。至急広めて下さい。1枚40円、10枚以上30円。
- 2.署名運動 現在、ふたつの署名運動が行なわれています。  
①国会請願、政府・国連への1000万人署名。  
「第3回国連軍縮特別総会(SSDIII)にむけて行動する会」で呼びかけているもの。  
②神奈川県知事、横須賀市長への100万人署名。  
「横須賀をトマホーク艦の母港にさせない県民運動」で呼びかけているもの。  
どちらも、トマ喰い虫社でとり扱っています。
- 3.出前学習会 どんな小さな集まりでも、トマホーク艦の母港化を考える学習会を開いて下さい。スライドをもって出前出席をいたします。
- 4.5月29日(日) この日、みんなこぞって横須賀に集まり、市民の反対の意思表示をする日にしたいと思います。詳しくは、トマ喰い虫社まで。
- 5.反核ホットライン 横須賀と佐世保にトマホーク疑惑艦が入港したときに、そのつどハガキを出す連絡網がでています。1年間の会費は2000円。東京から560km圏では、ブッシュホンで毎日の原子力艦の入港状況が聞けるテレホン・サービスも行なっています。ブッシュホンならば、公衆電話でもできます。まず、#をおす。次に8301、テープの声で連絡番号はと聞かれたら(968)1071、次に暗誦番号はと聞かれたら1071。おむね午前10時~午後6時に使えます。

東京都港区北赤坂1-10-5

アメリカ合衆国大使館 気付

R・レーガン大統領様

4連ハガキ  
1枚40円  
10枚以上  
30円

ミコスカを  
トマホーク艦の  
母港に  
するな!!

東京都千代田区霞が関2-2-1

外務省内

外務大臣

宇野宗佑様

ミコスカを  
トマホーク艦の

## 横須賀母港化にストップを

### 署名運動に全力を

参議院議員  
内閣官房副長  
内閣官房副長  
内閣官房副長

衆議院議員  
内閣官房副長

## 会計報告

(88・2.15~3.17)

## 〔収入〕

○前月からの繰り越し △517,856

経常繰越 △91,856

借入金繰越△426,000

○会費収入 54,500

維持団体 29,000

維持個人 8,000

参加団体 0

参加個人 5,500

通信会費 12,000

○カンパ 62,000

○在庫売上 24,600

(計)△376,756

## 〔支出〕

●家賃 40,000

●電話代 8,550

●郵送費 48,820

●文具代 9,200

●印刷代 32,485

●会場費 4,800

●行動費 3,000

●手数料 740

●次月への繰越 △524,451

経常繰越 △98,451

借入金繰越△426,000

(計)△376,756

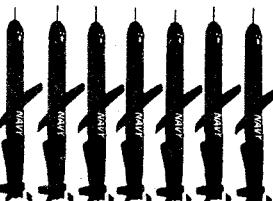
\* 定価  
\* 編集反トマホーク通信編集委員会  
100円(通信会員年間1000円)

月刊反トマホーク通信 No

29

\* 発行 トマホークの配備を許すな全国運動  
〒150 東京都渋谷区渋谷二丁目十九番  
青山五丁目トマホーク通信編集委員会03(498)6095  
044(63)5101

トマホーク



今年88年、

垂直発射管



に入れた

ファイフ (45発)

と  
バンカー  
ヒル

(26発)

運動にとって正念場なのに  
財政が大ピンチです……

— 急いで会費を、そしてカンパを！